創造と聖書の真理を伝える記念館　　２０２５年６月号

ノアの箱船記念館ニュース

◉住所 510-0946 三重県四日市市小林町3018-169 ◉Tel/ Fax 059-321-2773
◉HP : https://noahnohakobune.org ◉Email ：noahsark.museum.office@gmail.com
◉名誉館長：堀越葉満　　館長：宮崎聖　　顧問：孫斉賢　　スタッフ：岸本史子　小林妙子

ノアの箱船の実際の大きさを、あるいて回る遊歩道

「ノアの歩道」第1期工事が遂に着工

ノアの箱船にかけた堀越牧師の思い

　創愛キリスト教会の敷地は約8000坪。なぜ、これほどまでに広いのか。その理由について、創愛キリスト教会の創立牧師でノアの箱船記念館初代館長の堀越暢治(のぶじ)牧師(2017年召天)は生前、キリスト教放送局のCGNTVのインタビューで「この広い土地に、ノアの箱船の大きさを示す柱だけでも立てて、今の人類皆がノアの洪水で生かされたノアの8人の家族の子孫である事を世界に伝えたい。そして、争わないで平和を考えてほしい」と語っていた。また、堀越牧師は、創愛キリスト教会が個人の住宅から移転しようとしたときから、ノアの箱船が入る大きさの土地を祈り求め、今の場所にたどり着いたとも語っていた。つまり、ノアの箱船の大きさを再現する計画は、創愛キリスト教会が創立された時から創愛キリスト教会のビジョンであり使命でもあったのだ。

　2012年4月に、8000坪の土地が与えられてからは、堀越牧師は機会がある度に教会の敷地を歩きながら、ノアの箱船の再現を祈りながら歩いていた姿は今でも忘れる事はできない。

↑堀越牧師が、晩年、病室で作り続けた旗。ノアの箱船の建設予定地に掲げる予定だった。

困難を極めた計画段階

　2012年4月に、8000坪の土地が創造主によって与えられた後も、ノアの箱船の再現計画には多くの困難が立ちはだかった。

　1つ目は、8000坪の敷地の地目問題だった。8000坪の土地は小林町と内山町という2つの行政区域にまたがっている。そのうち、内山町は市街化調整区域、いわゆる、構造物の建設は基本的に不可とされる地目という事だ。何度も市役所に通い、地目変更や建造物計画の申請を出すも、地目変更が難しい事はもちろん、正式に行政の指導を受けて公園化するならば、宗教色の排除まで言及された。

↑教会堂(白い建物)の横に、ノアの箱船が入る土地が見える(点線部分)。

2つ目は、莫大な建築費の問題だ。市役所で提示された建設の前段階となる、土地に降った雨を受け止める貯水池の見積もりの件を業者に話すと、業者の口から出たのは「貯水池だけでも数千万円」ということだった。地目と莫大な費用の問題を前に、しばし祈りの時間が続いた。

「熊野古道」があるのなら「ノアの歩道」もあり？

現館長の宮崎牧師が悩み祈る中で与えられたのは、実物大のノアの箱船の周囲を歩ける道を作るいうアイデアだった。三重県の南勢部には神道の参拝道である「熊野古道」がある、だとすれば三重県の北勢部に、ノアの箱船の実際の大きさを歩いて回り、祈りながら信仰を深める事ができる遊歩道を造成するのも面白いのではないか。さらに歩道だけではなく、歩道の内側部分には聖書の世界観を体験することができるモニュメントを設置するバイブルパークにすれば多くの人々にノアの箱船だけでなく聖書の世界観まで伝えることができる！

2019年の運営委員会で初めて「ノアの歩道」という名称で造成計画が決議された。しかし、翌年から3年に渡る新型コロナウイルスの蔓延により、全ての会議もストップとなり、しばらく計画は棚上げとなってしまった。

着工が決まればあっという間に造成された「ノアの歩道」

↑2024年12月に始まった歩道造成の様子。測量から始まり、重機が搬入された後は、わずか２週間で歩道が造成された。

コロナ禍の落ち着いた2024年2月に再度、運営委員会では「ノアの歩道」の造成について決議し第1期工事として、ノアの箱船の大きさに幅３mの砂利敷きの歩道を作ること、中央にエデンの園を模した丘を造成することを目標に設定した。造成資金は約150万円と決めた。2024年4月に献金受付を開始したが、教会内はもちろんのこと、国内だけでなく海外からも献金が集まり、9月には献金額が150万円を超え、いよいよ造成となった。

12月5日、業者の作業が始まり、ノアの歩道はわずか２週間の間に造成された。何もなかった雑草の地に幅３mの砂利が敷かれ、その後杭も打たれていよいよノアの歩道が姿を現したのだ。

ノアの信仰に思いを寄せて

実際に歩いてみて、感じることがある。それはノアの信仰である。ノアの歩道の端に立つと、遠くに鈴鹿山脈の山々が見える。全く同じではないにしても、4300年前のノアも同じく海も見えない場所で箱船を作ったはずだ。

聖書は、彼が箱船を作った信仰をこのように記録している「ノアは…創造主にのみ心を向けて生きていた(創世記６章9節)」。雨が降る様子もない陸地で、ノアの視線は

↑夕方、ノアの歩道を歩いて、遠くに鈴鹿山脈を臨み、ノアの信仰に心を寄せてみる。

ただ創造主にのみ向いていた、これは、現代にも必要な信仰の姿ではないかと思わされる。SNSなどを通して全世界と容易に繋がれる時代、私たちの視線を奪っていくものは多い。その多くは私達の視線を創造主に繋ぎ止めるより、逆に私達の視線を創造主から離していくのではないか。ノアの歩道は、ノアの箱船の実物大を体験できる場だけでなく、慌ただしい日々の中で、創造主のみに心を向けて生きるとは何か…を問われる場所である。

これからのノアの歩道

今後、看板を設置すれば第1期工事は完了となる予定だが、今後は、歩道内部の空間に、エデンの園、罪、ノアの箱船と洪水、バベルの塔、出エジプト、旧約の諸時代、イエス様の誕生と十字架、イエス様の復活、新天新地などを体験できるモニュメント制作へと注力していきたい。１区画ずつの造成となる予定。

ノアの箱船記念館の近況報告

増えるインバウンドのお客様

コロナ禍を過ぎて、海外との交流も再開され目に見えて増加傾向にあるのが、外国人訪問客の数だ。海外から日本の教会へ短期宣教チームとして来日し、その際に来館してくださるケースが多い。また、日本にある外国人の教会の訪問団も増えている。来館者には、ほぼ全ての日本人が信じている神々は、汎神論的な神概念であること、人間の必要に応じて作られてきた偶像である事を説く。その上で、創造主が天地万物を創造されたと信じることの大切さを説明することで、記念館の存在意義を納得いただける場合が多い。

さらに近年は、日曜学校の子ども達の長期休みのツアー先として来館されるケースも増えている。事前予約があれば、館長が創造に関するミニセミナーを実施し、その後記念館を見学頂くように案内している。

皆様のご来館を心よりお待ちしております。予約なしのご訪問も大歓迎ですが、事前予約頂ければ、以下のサービスもご利用いただけます。

▶事前予約があれば、館長などによる「創造ミニセミナー」を無料で実施している(大人用・子供用)
▶事前予約があれば、教会内の多目的室などで昼食を摂ることも可能。

ショップ・ノア便り

ショップノアの
オンラインサイト↓

記念館併設のショップ・ノアでは、堀越牧師著の書籍はもちろん、日本各地のクリスチャン作家さんが作ってくださった手作りグッズを販売している。また、海外のクリスチャングッズも仕入れ販売している。最近は、教会が位置している町(高花平・小林町)の地域の祭りにも出店し、記念館の広報と販売を行っている。

ショップの心からの願いは、来館者や購入してくださる方が、創造主によって励まされること。今年からは、少しでも皆さんの手に書籍などが届きやすくできるように以下のキャンペーンを始めた。

❶B級品の70%OFFでの販売
本にスレ・色落ち・ヨレなどがあるものの読むのに問題がない本を70%オフで販売している。

❷一定額以上の購入で送料無料キャンペーン
5000円以上のご購入で送料を無料にするキャンペーンを実施中。

❸お買い上げいただいた方に、小冊子を1冊プレゼント
オンライン・オフラインに関わらず、ショップ・ノアでご購入いただいた方には、堀越牧師著の小冊子1冊を無料で贈呈するキャンペーンを実施中。

お祈りとご支援に 心から感謝致します。

現在の財政報告

収入の部		支出の部	
繰越金	3,459,804	人件費	624,250
献金・会費	253,010	仕入(本等)	55700
ｼｮｯﾌﾟ売上	251,309	**運営費**	625,603
その他	271,509	**支出計**	**1,305,553**
収入計	**4,235,632**	**残金(繰越)**	**2,930,079**

昨年度の記念館訪問者報告

●訪問者数　２０７人

(訪問された方のおおよその人数です)

コロナ禍でも、皆様の心からのお祈りと御献金・会費をお捧げ頂き心から感謝いたします。また、ショップをご利用頂きまして心から感謝致します。記念館の働きを通して、未信者の方に聖書の真実を伝える働き、信者の方には信仰の励みとなる活動が継続できますよう、今年もお支えいただけましたら感謝です。

会計報告と訪問客数統計は2024年4月～2025年３月のものです。

ご支援ください

支援会員制度

ノアの箱船記念館では、支援会員を募集しております。どうぞお支え下さい。

■賛助会員(教会・団体・個人どなたでも)

●教会・団体　1口 １万円(年間)　　●個人　1口 5,000円(年間)

ご献金のお願い

●運営のための献金先(会費や一般運営のためのご献金はこちらへお願い致します)

❶三菱東京UFJ銀行

支店名：四日市支店（店番号５３４）

口座番号：０３８２８６９

❷ゆうちょ銀行

支店名：当座（〇八九店)

口座番号：００８８０－２－２１９１１９

2025年4月よりゆうちょ銀行の口座が変更になっております。

●ノアの歩道造成専用口座

●ゆうちょ銀行

支店名：普通(二二八)

口座番号：３４５１７２６

お祈り下さい

●記念館がクリスチャンの信仰の励ましや学びの場となりますように。また未信者の方々が聖書を知り、福音へとつながる場所として用いられますように。多くの訪問者が与えられますように。

●ノアの歩道の造成が祝福されますように。さまざまな知恵が与えられますように。